



大六一志先生が語る

2025

6/1日

10:00・16:00

オンライン zoom

読み書きの アセスメントと支援

WISCおよびその他の検査

WISC-V

STRAW-R

Rey
複雑図形



大六一志先生

日本臨床発達心理士会茨城支部支部長
WISC-IV、WISC-V、WAIS-III、WAIS-IV、
WPPSI-III では日本版刊行委員

研修会概要

本来アセスメントというものは、問題（主訴）の原因および対応を明らかにするのが目的であり、心理検査の結果や行動観察および背景情報と照らし合わせて包括的にを行います。

発達支援のアセスメントやニーズ把握のために標準的に行われる検査として知能検査がありますが、残念ながら読み書き困難の原因メカニズムは知能検査だけでは分かりません。

読み書きのアセスメントには、知能検査だけではなく、他の検査を組合せて行うことが必要になります。

本研修会では、読み書きにつまずきのある人の特徴や客観的なアセスメントに必要な検査および評価法、支援や指導法についてお伝えしようと考えています。

参加費

一般 8,800円 学生 4,400円

受講対象

医療、障害福祉、教育機関等で心理検査に携わる専門職、有資格者、大学院生。

お申し込みは
こちらから



お申し込みフォーム

<http://epsylon.jp/event/202506seminar/>

5/28まで

